

令和6年度 北信越地区高等学校野球審判講習会

主催	北信越地区高等学校野球連盟		
主管	石川県高等学校野球連盟		
日時	令和6年5月18日(土)	12:30~19:00	
	19日(日)	8:30~13:00	
場所	弁慶スタジアム(小松運動公園末広野球場)		
モデル校	令和6年5月18日(土)	星稜高等学校	40名
	19日(日)	遊学館高等学校	56名
講師	日本高等学校野球連盟派遣講師		
	尾崎 泰輔 氏	日本高等学校野球連盟 審判規則委員会 委員長	
	乗金 悟 氏	日本高等学校野球連盟 審判規則委員会規則委員	
	北田 直也 氏	日本高等学校野球連盟 審判委員	
	山本 昌弘 氏	日本高等学校野球連盟 審判委員	
受講者	全国審判講習会に参加した各県審判員の補助講師各県1名を含む 福井, 富山, 新潟, 長野 各5名, 石川16名 (計36名)		
日程	第1日目 令和6年5月18日(土)		
	12:30~	受付・班別編成	
	13:00~	開講式	
	13:00~	実技練習	
	16:45~	座学(ルール改正、講義等) ※会議室	
	第2日目 令和6年5月19日(日)		
	8:30~	実技練習	
	12:30~	閉講式(講評、挨拶)	

講習会初日、二日間の審判講習開始にあたり、尾崎氏からのアイスブレイクで、この講習会に参加した意義など、4人ずつの小編成に分かれ話し合い、個々に意気込みを述べ、緊張した雰囲気から審判同士の互いを知り理解し気持ちをほぐすことから始まった。

発声・ジェスチャーの基本練習では、大きなジェスチャー、大きな声で、観客席から見ての誤解なく判定が分かりやすいかの検証もされた。

フォースプレイ判定の説明と練習、タッグプレイ(盗塁判定)の説明と練習が進められ、日の最後に投手の投球と送球に関する説明の際、審判さんだけでなく、選手からも積極的に質問する場面もあった。

講習会二日目、発声・ジェスチャーの基本練習、ランダウンプレイの練習、フォーメーションのあとに、実践の中での審判委員としての立ち振る舞いなどを学ぶ模擬試合形式で練習が行われた。



開講式整列（初日）



開講式 毛利審判長挨拶（初日）



アイスブレイク（初日）



尾崎氏から星稜の選手たちへ激励（初日）



座学（ルール改正、講義等）（初日）



フォースプレイ判定練習（初日）



開講式整列（二日目）



投球判定練習（二日目）



発声・ジェスチャーの基本練習（二日目）



模擬試合形式実践練習（二日目）



スコアボード（二日目）



閉講式整列（二日目）